

窒素・りん処理のトラブル原因と対策 5日間

1. 対象者 処理場の水質管理を担当する職員
2. 目 標 窒素・りんの処理実績から効率的な窒素・りん処理の管理とトラブル対応ができる。
3. 会 場 戸田研修センター
4. 研修開始日 3月2日(月) 13:00 開始予定
5. 研修修了日 3月6日(金) 13:30 修了予定
6. 受講料 (円・税込) 191,000
7. 募集開始日 10月1日(水)
8. 募集終了日 10月24日(金)

9. 標準カリキュラム

研修日	曜日	教 科 名	講義時間	内 容
1日目	月	開講式、教科内容の説明	0.5	開講式及びオリエンテーション、教科内容の説明
		水処理管理指標と生物	2	水処理管理指標(SRT、汚泥返送比)を生物の性質を通して理解する
2日目	火	生物による水処理管理の理論	3.0	生物、細胞の性質から処理管理(例えば初沈バイパス)を理解する
		実習準備	3.0	実習に向けての装置組み立て、分析装置取り扱い練習等
3日目	水	窒素、りん処理実験	6.0	様々な条件の下での窒素、りん同時処理を行う
4日目	木	実験考察と生物代謝	6.0	実験結果を生物学的に考察し、効率的な窒素、りん処理法を理解する
5日目	金	再考窒素、りんの処理	3.0	まとめとして窒素、りんの処理方法の再構築を行う
		修了式	0.5	

- ・研修は全寮制となりますので、宿泊される場合、研修期間中は全て宿泊いただきます。但し通勤による研修受講も可能です。その場合には「通勤による研修受講者希望申請書」をメールにてご提出ください。申請書はJS下水道研修のホームページ>「研修申込の手続き・書類ダウンロード」からダウンロードください。
- ・宿泊料の詳細についてはJS下水道研修のホームページ>「戸田研修に関する費用」ページに記載されております。
- ・前泊および後泊はできません。
- ・お問い合わせは下水道事業支援センター(TEL 048-422-6657)へお願いいたします。
- ・上記は標準的なカリキュラムであり、実施カリキュラムは予告なく変更する場合があります。
- ・本講義は窒素除去、りん除去の理解を前提とし講義を行います。
- ・窒素・りんの処理実績から効率的な窒素・りん処理管理とトラブル対策について解説します。
- ・さまざまな実験とその結果を理論的に考察することで、生物が示す状態を探索します。
- ・生物が示す状態から、窒素、りんの効率的な処理プロセスを構築します。